

平成 22 年度 全日本学生柔道体重別選手権大会(男子 29 回 女子 26 回) 大会要項

- 1、大会名 平成 22 年度 全日本学生柔道体重別選手権大会(男子 29 回 女子 26 回)
- 2、主催 (社)全日本学生柔道連盟・朝日新聞社
- 3、主管 東京学生柔道連盟
- 4、後援 文部科学省、東京都、(財)日本武道館、(財)講道館、(財)全日本柔道連盟、(財)東京都柔道連盟
- 5、期間 平成 22 年 10 月 9 日(土)
- 開 場：午前 8 時 00 分 開 会 式：午前 9 時 00 分 試合開始：午前 9 時 30 分
- 男子 60 kg級、66 kg級、73 kg級、81 kg級 女子 63 kg級、70 kg級、78 kg級、78 kg超級
- 平成 22 年 10 月 10 日(日)
- 開 場：午前 8 時 00 分 試合開始：午前 9 時 00 分
- 男子 90 kg級、100 kg級、100 kg超級 女子 48 kg級、52 kg級、57 kg級
- 6、会場 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園 2 - 3
- 7、競技規則 (1)参加資格 (社)全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ (財)全日本柔道連盟に登録した者。
国公立大学または短期大学などに在籍の学生。
各地区学生柔道連盟から推薦された者。
在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。
- (2)試合方法 試合は両日ともに 5 試合場にてトーナメント方式にて実施する。
- (3)審判規定 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (4)ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。(詳細は別紙)
- (5)紅白帯 紅白帯は出場する人数分を各大学で用意すること。
- 8、各地区出場枠 《男子》 男子出場選手数の配分は原則として下記の総枠数内で自由とするが、各階級 1 名以上とする。
前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠にプラスできる。
- | 北海道 | 東北 | 北信越 | 関東 | 東京 | 東海 | 関西 | 中国四国 | 九州 | 合計 |
|-----|----|-----|----|----|----|----|------|----|----------|
| 22 | 22 | 22 | 44 | 84 | 21 | 46 | 23 | 28 | 312 + 14 |
- 《女子》 女子出場選手数の配分は、下記の総枠数内で自由とするが、各階級 1 名以上とする。
ただし、階級に出場者がいない場合は、総枠人数の中で他の階級に出場する事ができる。
前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠にプラスできる。
- | 北海道 | 東北 | 北信越 | 関東 | 東京 | 東海 | 関西 | 中国四国 | 九州 | 合計 |
|-----|----|-----|----|----|----|----|------|----|----------|
| 14 | 16 | 16 | 27 | 28 | 15 | 18 | 18 | 18 | 170 + 14 |
- 9、選手計量 計量は、それぞれの階級の試合当日に行う。
場所：日本武道館 男子：地下 2 階東側ロッカー室 女子：地下 2 階西側ロッカー室
時間：10 月 9 日(土) 予備計量 午前 6 時 30 分～7 時 00 分 公式計量 午前 7 時 00 分～7 時 30 分
10 月 10 日(日) 予備計量 午前 6 時 30 分～7 時 00 分 公式計量 午前 7 時 00 分～7 時 30 分
- 10、表彰 各階級優勝、準優勝、第 3 位(2 名)を表彰する。
- 11、審判員 審判員の総数は 45 名とし、必ず女性審判員を含むこととする。各地区の柔道連盟は下記所定の人数の審判員を帯同することとする。[(財)全日本柔道連盟派遣審判員 6 名以内(審判長含む)、東京 13 名、関西 10 名、関東 11 名、北海道、東北、北信越、中国四国、九州各 2 名、東海 1 名]

- 12、参加申込 (1)申込先 〒102 0091 東京都千代田区北の丸公園2 3 日本武道館内 東京学生柔道連盟
TEL 03 - 3213 - 7106 FAX 03 - 3287 - 3282
- (2)申込締切 平成22年9月9日(木)午後5時必着
- (3)申込方法 別紙所定の参加申込用紙により、各地区学生柔道連盟がその地区からの参加申込をとりまとめておこなうこと。
申込責任者は、各地区学生柔道連盟理事長とする。
選手あるいは選手の所属大学からの個々による申込は受け付けない。
- (4)参加費 参加選手1名につき¥4,000とする。各地区学生柔道連盟がその地区からの参加費をとりまとめて、9月8日(水)正午までに下記口座へ振込こととし、振込が確認できない場合は本大会の参加は認めない。
《振込先》三井住友銀行 小石川支店(813)普通428679 (社)全日本学生柔道連盟 会長 佐藤宣践
参加費の納入は上記口座への振込のみとする。選手あるいは選手の所属大学からの個々による振込は受け付けない。
- (5)IDカード 作り方は別紙参照のこと。
- (6)選手変更 各地区学生柔道連盟は、平成22年10月6日(水)午後5時まで、変更選手に関する必要書類を提出することにより、選手変更を申し出ることが出来る。それ以後は欠場とする。
なお、推薦選手については、抽選会後の選手変更は認めないこととする。
必要書類とは、変更用紙、怪我した者の事故証明書、変更選手の在学証明書、健康診断書、IDカード用写真のこと。
- 13、組み合わせ (社)全日本学生柔道連盟役員立会いのもと東京学生柔道連盟により行われる。
日時：平成22年9月18日(土)午前10時より 女子48kg級~78kg超級、男子60kg級~100kg超級
場所：講道館新館2階教室
シード基準：シード基準は別紙のとおりとする。
- 14、審判員会議 日時：平成22年10月9日(土)午前8時40分より 会場：日本武道館第三小道場
- 15、監督会議 日時：平成22年10月8日(金)午後5時より 会場：講道館新館2階教室
大会上の注意事項の伝達、プログラム等の配布などを行うので必ず、部長・監督・コーチのいずれか1名が必ず参加すること。出席できない場合には委任状(P.30)を提出すること(学生には委任できない)。なお、正当な理由なく無断欠席した場合には、大会の参加を取り消す場合がある。また参加人数は各校1名とする。
- 16、安全対策 主催者は大会出場選手に対する傷害保険に加入するとともに指定救急病院を手配する。試合場に医師を配置し救急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参すること。
- 17、練習会場 講道館にて、10月8日(金)は午後1時~午後4時、10月9日(土)は午前10時~午後4時まで練習を行うことができる。
その際、別紙所定の用紙にて、9月9日(木)(参加申し込み時)までに主管事務局へ申込むこと。
事前申込のない大学の選手は利用できない。
- 18、大会事務局 主催事務局：〒112 0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館 (社)全日本学生柔道連盟
TEL 03 - 3818 - 1587 FAX03 - 3818 - 1960
主管事務局：〒102 0091 東京都千代田区北の丸公園2 3 日本武道館内 東京学生柔道連盟
TEL 03 - 3213 - 7106 FAX 03 - 3287 - 3282
- 19、その他 《皮膚真菌症について》
皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もあります。